

令和7年度地域連携推進会議議事録

- 1) 事業所名：レホナ姫路
 - 2) 開催日時：令和7年12月27日
 - 3) 開催場所：レホナ姫路
 - 4) 構成員（出席者）
 - 利用者 F.Y.様
 - 利用者御家族 H.S.様
 - 地域の代表者 H.M.様（西蒲田自治会長）
 - 福祉に知見を有する方 H.C.様（アマテラス姫路所長）
 - 藤田三智子（管理者）
 - 加藤紗由実（サービス管理責任者）
 - 加藤芳郎（世話人）
- ※司会：藤田管理者、書記：加藤サービス管理責任者

5) 議題

- ① 主催者挨拶・地域連携推進会議の目的
- ② 出席者紹介
- ③ グループホームの取り組みの説明
- ④ 施設訪問時の感想（構成員の感想）
- ⑤ 意見交換
- ⑥ その他

6) 説明事項

- ① 地域連携推進会議の目的について
 - ・利用者様にとってより質の高い支援が受けられる効果がある。
 - ・利用者と地域との関係づくりを目的とする。
 - ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進に努める。
 - ・サービスの透明性・質の確保、利用者様の権利擁護に努める。
 - ・会議の開催による構成員との情報共有・意見交換の実施
 - ・構成員の施設訪問による職員や利用者との関係づくりが出来る。
 - ・事業所の環境や事業運営について説明し双方の理解が深まる。
- ③ グループホームの取り組みの説明
 - ・別紙にて障害者支援施設及び共同生活援助について説明。
 - ・当該施設は共同生活援助(グループホーム)に該当。小規模(10人以下)

- ・生活にサポートが必要な障害の程度が軽い方～重い方(主に軽い方が多い)
- ・レホナは一般住宅を利用した小規模施設で自宅に住むイメージを大切にする。
- ・食事は夕食・朝食であるが、手作りで提供。レシピは栄養管理士により作成。新鮮な食材を提供する。
- ・季節のイベントとして春は明石海浜公園での花見。夏は加古川でのボーリング大会と、年2回実施。
- ・毎月、季節行事や誕生日にはケーキで皆様と一緒に祝いする。(別紙写真)

7) 質疑・要望等

【利用者様・ご家族様】

食事もおいしく毎日楽しく過ごしている。家族にとっても安心の出来る場所である。

【自治会長】

質問事項が4点ある。

① 私として障害者グループホームとして以前より認識できているが、地域住民に対する外部の目線ではあまり知られていない。地域への理解促進について具体的にご教示願いたい。

→施設回答：障がい者という立場から積極的には外部との関わりは難しい所もあるが、夏祭り等はとても楽しみで、太鼓の音が鳴ったら祭りの時期を感じて、見物させて頂き楽しませてもらっています。今後は公民館でのイベント等も参加できれば有難いです。

② 姫路棟では4名利用者がおられるが、具体的に就労先とか交通機関はどうされているのか？

→施設回答：就労支援事業所の送迎がある方は2名、自立してバス等で行かれる方が2名です。この中でも送迎から自立で交通機関を利用されるようになった方もおられます。

③ 姫路エリア15棟で、その方達のコミュニティは必要である感じるが、どのように実施されているか？

→施設回答：先にも説明させて頂きましたが、神戸・明石・加古川・姫路エリアの方々が集まり、年2回交流の場所を設けています。春は明石海浜公園でのお花見、秋は加古川でのボーリング大会があります。棟内では誕生日会を開き、ケーキでお祝いしています。また、各棟の飼い猫を通して利用者様同士の会話促進に繋げています。

④ 地域住民と利用者様の接点を広げて頂くことがお互いの理解がより深まると思います。地域的な行事を今後もお知らせするので、ご参加のほどよろしく願います。

→施設回答：今後、レホナ姫路の事をもっと知って頂きたいと考えています。地域一斉清掃の時には、世話人とともに利用者様も参加させて頂いています。有難うございます。

以上

情報更新日：2026年3月31日